

新型コロナウイルスの「ワクチン接種」の準備状況についての市長メッセージ

新型コロナウイルスの「ワクチン接種」の準備状況についてお知らせします。

新型コロナウイルスのワクチンは、感染拡大防止の切り札とも言われており、一日も早く接種を受けたいと思っておられる方も多いことと思いますが、本日時点において、ワクチンが飛騨市に入ってくる見通しは十分に立っていないのが現状です。

ワクチンは、全て海外で製造されており、日本に輸入されたのち、国から各都道府県に、各都道府県から各市町村にと配分される仕組みになっています。

しかし、現時点で、飛騨市に関する分について決まっているのは、4月中旬に医療従事者と高齢者施設入所者向けの一部、約1,000人分が配布されるということのみで、その後に配られる分については明らかになっておりません。

今後、随時、国や県からの情報が入ると思われますので、予約開始時期など具体的な内容が決まりましたら、速やかに市民の皆様にお知らせいたします。今しばらくお待ちいただきますようお願いいたします。

なお、飛騨市でのワクチン接種は、「個別接種」と言って、市民の皆様それぞれが電話で予約を入れ、市内の医療機関で接種を受けていただく方式をとることとしています。

また、そのための接種券は市から郵送し、その中に詳しいご案内を同封させていただき予定としております。

ワクチン接種の見通しが立っていないため、現時点で接種券の送付や予約の受付はまだ行っていませんが、市民の皆様からのお問い合わせに対応できるよう電話相談窓口である「コールセンター」を4月1日に先行して開設しました。接種場所や予約手順などの一般的な相談にお応えさせていただきますので、ご利用ください。電話番号は、0577-62-9030です。

新型コロナは全国的に再び感染拡大の様相を見せ始めており、第四波もあり得る状況となっております。しかし、取り組むべき感染予防対策はこれまでと変わりありません。マスクの着用や手洗い、手指消毒の徹底、三密の回避、定期的な室内の換気などに努めていただくようお願いいたします。

先が見えない不安で不便な状況が続きますが、力を合わせて、乗り切ってください。よろしくお願いいたします。

令和3年4月1日

飛騨市長 都竹 淳也